

事業者向け てのひら近江八幡鷹飼町 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			動の活動スペース・静の活動スペースを分けている他、個別スペースを設け活動の幅を広げています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			児童2名に対し、指導員1名を基準に配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		階段や段差もなく、改修などの必要は感じておりませんが、トイレの手すりの設置等、検討しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		一部職員のみでの確認になっています。今後、定期的にミーティングを行います。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に一度アンケートを実施し、保護者様の意向を確認しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			2018年3月にホームページにて公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価を受けていない為、今後受けたいと考えております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		常勤職員を中心に積極的に外部研修に参加しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ご利用開始前に利用児様の生活や様子について聞き取り、書類にてご提出いただいています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			学齢期ファイルや個別調査票等で必要な情報を取得・整理し、日々の行動状況を記録(日案)で残し、対応しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			基本の流れは固定されているが、日々行う集団活動は出勤する全職員で話し合って決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			外出活動や季節の行事を取り入れ、固定化しないよう努めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		課題は設定していますが、平日・休日・長期休暇等での設定の切り分けができていないので、今後行っていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			一人一人の課題・目標を職員が認識して個別活動・集団活動を組み合わせ、支援を提供しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日送迎前に朝礼を行い、事務連絡・支援上の留意点・引継ぎ事項・職員の担当や動き等の確認を行っています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	送迎の都合上、支援後の打ち合わせが難しいため、連絡ノートや日案への特記事項の記入などで報告を行っています。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々、日案や連絡帳で、その日の記録を取っています。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリング期間に合わせて、支援計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインを定期的に確認し、より適切な支援方法を検討しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者もしくは管理者、統括責任者が出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		保護者様からの情報提供や、学校お迎え時の申し送りで事業所内での様子もお伝えしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在までに医療的ケアの必要な児童の受け入れはありませんが、今後受け入れる場合は連絡体制を取れるよう検討します。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		ケースは少ないですが、必要であれば利用されていた児童発達支援事業所に活動状況を確認しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		まだ対象利用児童がいませんが、必要があれば情報提供を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	今後、必要に応じ各専門機関と連携を取っていきたく考えています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	系列事業所や他の放課後等デイサービス事業所との交流はありますが、他との交流はありません。今後検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	放課後等デイサービス連絡協議会には参加していますが、自立支援協議会等には開催時間が活動時間と重複するため出席が難しいです。今後、指導員のシフト調整などで出席できるようにします。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳を使い、日々の様子等を伝え合うようにしています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者様に対する支援は行えていない為、保護者様参加イベントを企画するなどして、情報共有する機会を設けていきたいと考えています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約時にお話しさせて頂いております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		ご家庭ならびに学校での様子をお伺いし、状況にあった助言・支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在、父母会は実施しておりません。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情相談担当窓口を開設しています。ご契約時に説明しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ご利用希望表やご利用確定表の案内に合わせて、必要な情報を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			職員に秘密保持の誓約書に記名してもらっています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カード・マカトンサイン等、保護者様に相談をさせて頂きながら使用しております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今のところ行っておりません。検討します。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを準備・作成し、周知しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	半年に1度、イベントとして最寄り避難所への避難訓練を行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修に積極的に参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			ご契約時に重要事項説明書にて同意を頂いております。また事案が起きた場合は、保護者様への報告を行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	医師からの直接的な指導はありませんが、保護者様を介して情報を得ています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ファイルを作り保管しています。また朝礼時に話し合う事で情報共有しています。